
CosmoTalk テンキーマイク

取扱説明書

品番 NT-cmic-103

このたびはテンキーマイクをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

目次

安全上のご注意	1
正しくご使用いただくために	4
各部の名称とはたらき	5
通話する（送話）	7
通話する（受話）	9
着信履歴から発信する	10
メッセージを送信する	11
メッセージを確認する	12
状態を設定する	13
自局情報を確認する	14
コントラストを設定する	15
通話中の音声を録音／再生する	16
タイマーモードを設定する	17
桁数／件数一覧	18
保守	19
仕様	20

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

車を運転しながら使用しない



禁止

交通事故の原因となります。運転者が操作するときは、車を安全な場所に止めてからご使用ください。

運転中は車外の音が聞こえる程度の音量にする



交通事故の原因となることがあります。

警告

心臓ペースメーカー装着者に配慮して、人込みでは電源を切る



本機からの電波がペースメーカーに影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

心臓ペースメーカー装着者は使用しない



禁止

本機からの電波がペースメーカーに影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

病院内や医用電気機器のある場所には持ち込まない



禁止

本機からの電波が医用機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しない



禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

注意

分解や改造をしない



分解禁止

異常動作したり、けがをすることがあります。故障の際は販売店へご相談ください。

前方視界や運転操作を妨げない 取り付けをする



交通事故の原因となります。

ぬらさない



禁止

水が入ったり、ぬらした場合、火災、感電の原因となります。内部に水などが入った場合は、まず本機の電源ケーブルを外して販売店にご連絡ください。

煙が出たり、変な臭いがするなどの 異常時は使用しない



禁止

そのまま使用すると、火災、感電、事故の原因となります。本機の電源スイッチを切り、電源ケーブルを外して販売店にご連絡ください。

指定以外の装置に接続しない



禁止

火災、感電、故障の原因となります。

コードを破損させない



禁止

無理にねじる、引っ張る、踏みつけると破損につながり、ショートや発熱により、火災、感電の原因となります。コードが傷んだら販売店に交換をご依頼ください。

正しくご使用いただくために

■取り付けおよび運用上の注意

- マイクケーブルや無線機のアンテナは、確実に接続してください。
マイクのコードは強く引き伸ばしたままにしないでください。
コードの断線などにより故障の原因になります。
- 運転中は、車外の音が聞こえる程度の音量にして、安全運転に心がけてください。
- 電波法により、無線機やマイクを分解、改造、指定以外の装置を接続することは禁じられています。
- 直射日光や熱風のあたる場所、水のかかる場所の設置は避けてください。真夏に長時間、屋外駐車をしたときは社内の温度が高くなりますので、温度を下げてからご使用ください。
- 極端な高温・低温の環境下での利用は避けてください。
故障の原因となります。
推奨使用環境：温度 0℃～+40℃
- サービス地域内でも、通話中、下記の場所に移動したときは通話がとぎれることがあります。
電波の届かない場所（トンネル内など）
電波の弱い場所（ビル陰など）
- マイク利用の際はマイクから約3cm離してご利用ください。
距離が近いと、音声割れたり、歪むことがあります。
- 掃除にシンナーやアルコールなどを使わないでください。
- 内部の点検・修理は販売店などにご相談ください。
長い間掃除を行わずに、本体の内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因になることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、内部掃除費用については販売店などにご相談ください。

各部の名称とはたらき

前面

プレストークスイッチ

押すと送信します。

決定キー

選択した内容を決定します。
待ち受け画面で押すと、
メニュー画面を呼び出します。

*キー

待ち受け画面に戻ります。

#キー

録音再生やモード切替を
使用するときに使います。

▲▼キー

項目の選択に
使用します。

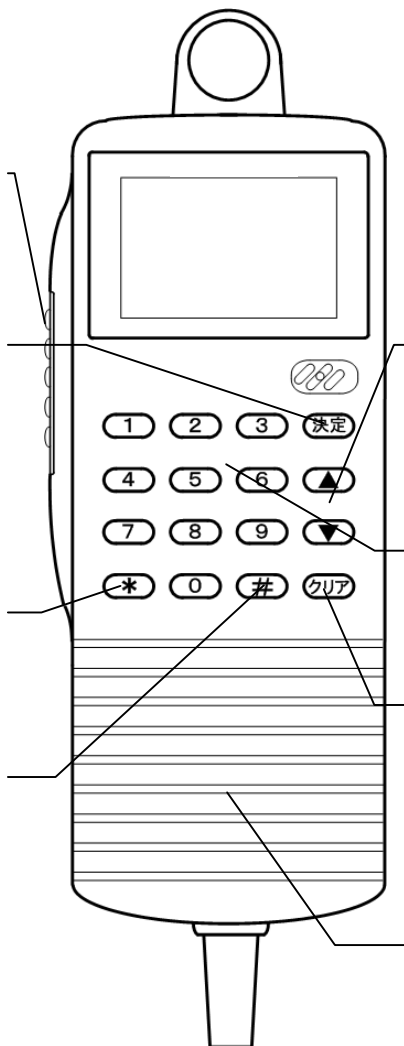
数字キー

数字入力に
使用します。

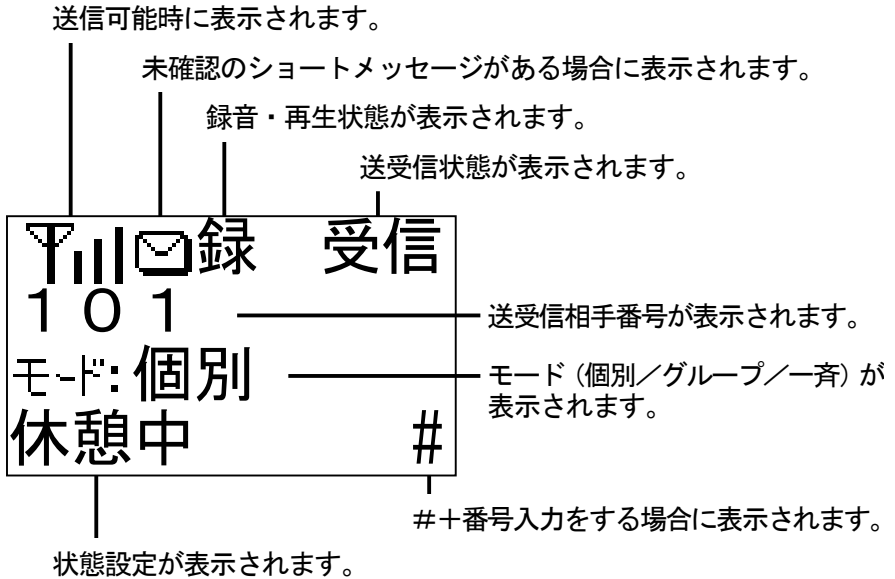
クリアキー

入力データを
消去します。
メニュー画面で
一つ前の画面に
戻ります。

スピーカー



表示部



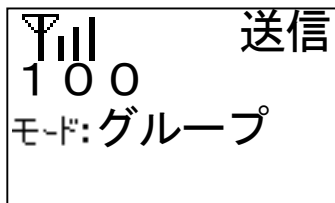
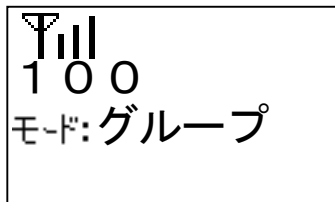
通話する（送話）

ワンタッチ発信する

待ち受け中、ワンタッチ発信相手局が表示されます。

プレストークスイッチを押すだけで発信できます

1. プレストークスイッチを押す



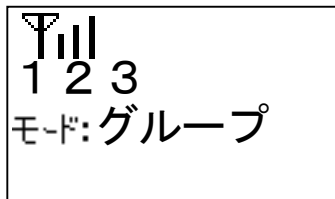
参 考

- ワンタッチ発信相手局の変更は販売店での保守設定が必要です。

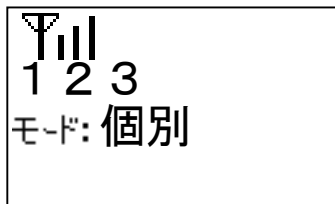
相手局の番号を直接入力する

(例：個別 1 2 3)

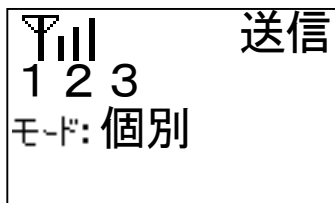
1. 数字キーを押し、局番号を入力する



2. ▲▼キーを押し、モードを変更する



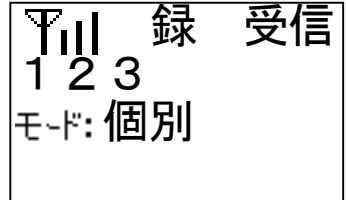
3. プレストークスイッチを押す



通話する（受話）

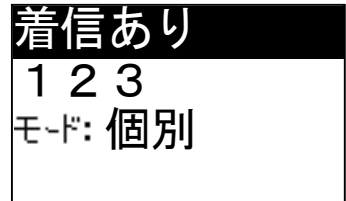
通話を受けると、通話を受けたときのモードと相手の番号が表示され、開始音（ピー）が鳴動します。

1. 受信する



2. 受信終了後、着信画面が表示される

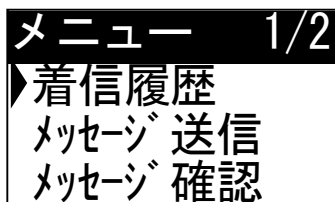
ここでプレトークスイッチを押すと
折り返し送信できます。



着信履歴から発信する

1. 着信履歴を呼び出す

決定キーを押し、メニュー画面から「着信履歴」を選択します。



2. 相手を選択する



3. プレストークスイッチを押す



参 考

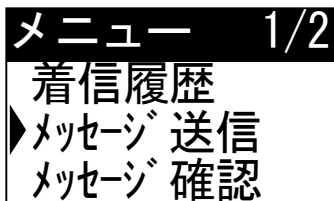
- 着信履歴は10件まで保存されます。
- 着信履歴には個別モードの通信のみ保存されます。

メッセージを送信する

基地局に対して、あらかじめ設定されたメッセージ文を送信することができます。

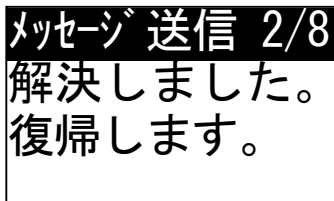
1. メッセージ送信を呼び出す

決定キーを押し、メニュー画面から「メッセージ送信」を選択します。



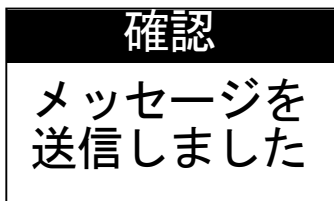
2. メッセージを選択する

▲▼キーでメッセージ文が切り替わります。



3. 決定キーで送信する

送信結果が表示されます。




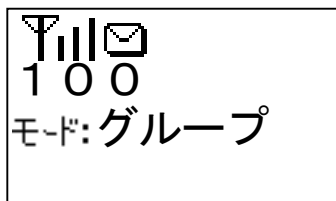
参 考

- メッセージ文の登録については販売店にご相談ください。

メッセージを確認する

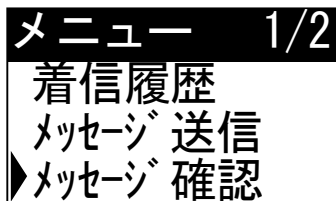
基地局からのメッセージを受信し、確認することができます。

確認していないメールがある場合は、
待ち受け画面に  が表示されます。





1. メッセージ確認を呼び出す

決定キーを押し、メニュー画面から
「メッセージ 確認」を選択します。

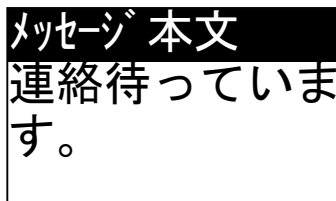


2. メッセージを選択する

未読のメッセージには  が、
既読のメッセージには  が表示されます。
▲▼キーで選択します。



3. 決定キーで確認する



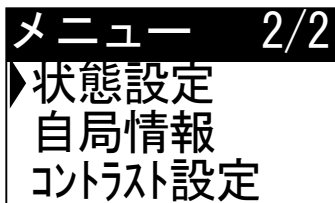
参 考

- 受信メッセージは#キーを長押しする事で全消去できます。

状態を設定する

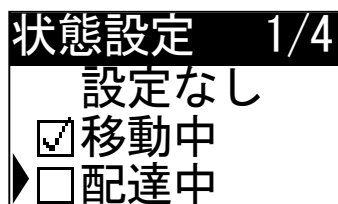
1. 状態設定を呼び出す

決定キーを押し、メニュー画面から「状態設定」を選択します。



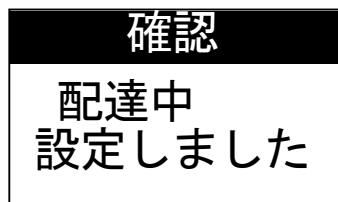
2. 状態を選択する

現在設定中の状態にはチェックが付きます。
▲▼キーで選択します。

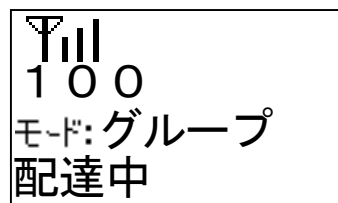


3. 決定キーで設定する

設定結果が表示されます。



設定後は待ち受け画面に状態が表示されます。
状態を解除する時は「設定なし」を選択します。



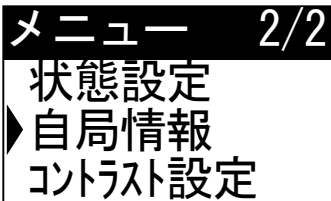
参 考

- 状態項目の登録については販売店にご相談ください。

自局情報を確認する

1. 自局情報を呼び出す

決定キーを押し、メニュー画面から「自局情報」を選択します。



2. ▲▼キーで情報を切り替える

▲▼キーで各種情報を切り替えて確認できます。

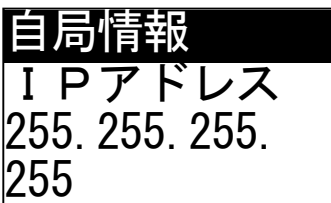
自番：自局の個別番号

グル：自局の所属グループ番号

電話番号：自局の電話番号

I Pアドレス：自局のI Pアドレス

バージョン：ソフトのバージョン番号

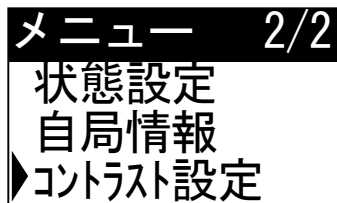


コントラストを設定する

マイクの表示の濃さを調整することができます。

1. コントラスト設定を呼び出す

決定キーを押し、メニュー画面から「コントラスト設定」を選択します。



2. コントラストを調整する

▲▼キーで濃さを調整します。



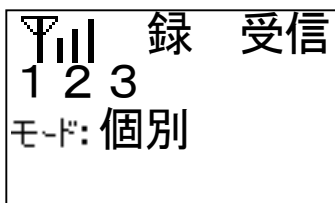
3. クリアキーで完了する

調整が保存されます。

通話中の音声を録音／再生する

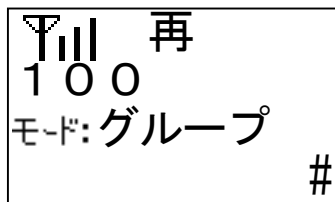
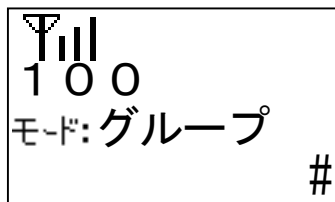
通話中の音声を録音する

通話を受けた場合、「録」が表示され、自動で録音します。



通話中の音声を再生する

#キーを押してから1キーを押すと録音の再生を行います。



タイマーモードを設定する

タイマーモードとは、個別通話を受話してから一定時間操作が無い時に、ブザーを鳴動させる機能です。

#キーを押してから**3キー**を押すと、タイマーモードの設定と解除を切り替えます。

それぞれ「タイマーモードが設定されました」「タイマーモードが解除されました」と鳴動します。

桁数／件数一覧

項目	登録範囲	最大登録件数
個別番号	5桁（1～99999）	—
グループ番号	5桁（1～99999）	—
着信履歴	—	10件
メッセージ本文	全角28文字	9件
受信メッセージ	—	5件
状態項目	全角5文字	11件

保守

日常の保守

- 本体の取り付けがゆるんでいないか、アンテナ、電源ケーブル、マイクは確実に接続されているか確認してください。
- 通話に支障がないか注意してください。
- 本体が汚れたときは、乾いた布でふいてください。アルコールやシンナーでふくと、塗装がはげたり、くもりが生じたりすることがありますので使わないでください。

仕様

■本体

外形寸法	約55(W)mm×約35(D)mm×約143(H)mm
質量	約320g(ケーブル含む)
電源電圧	9V
音声入力レベル	-10dBm
信号速度	シリアル(独立同期式)9600bps
スピーカー定格出力	1.5W(8Ω)